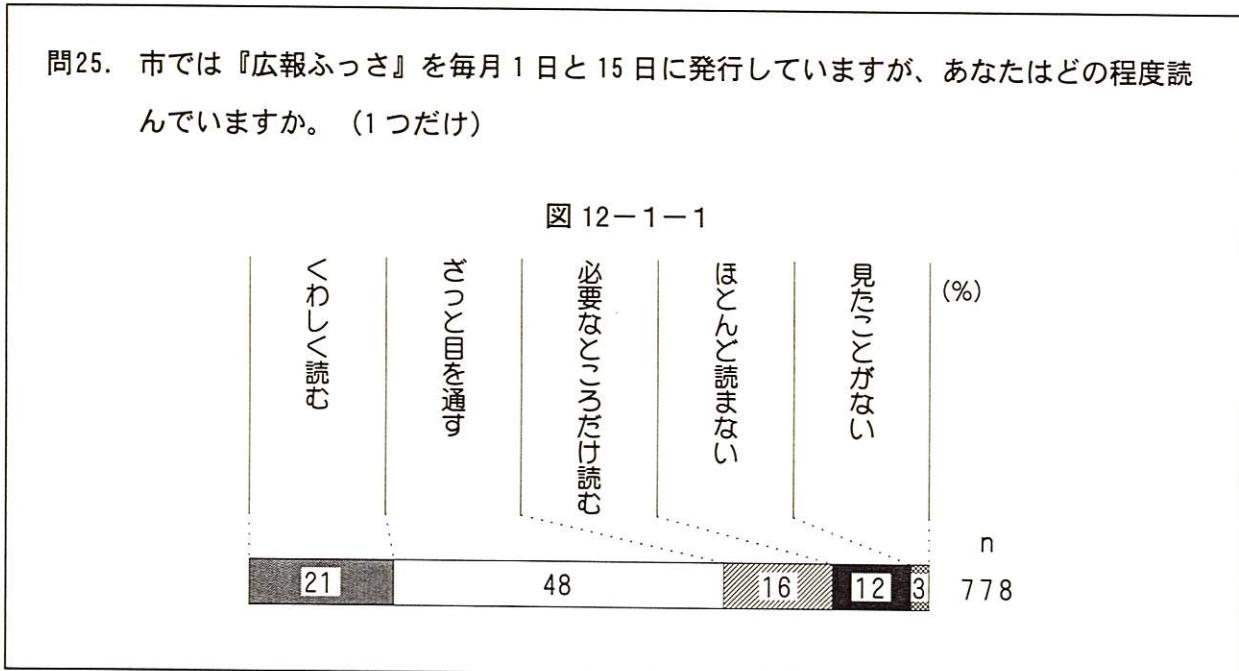


## 12. 広 報

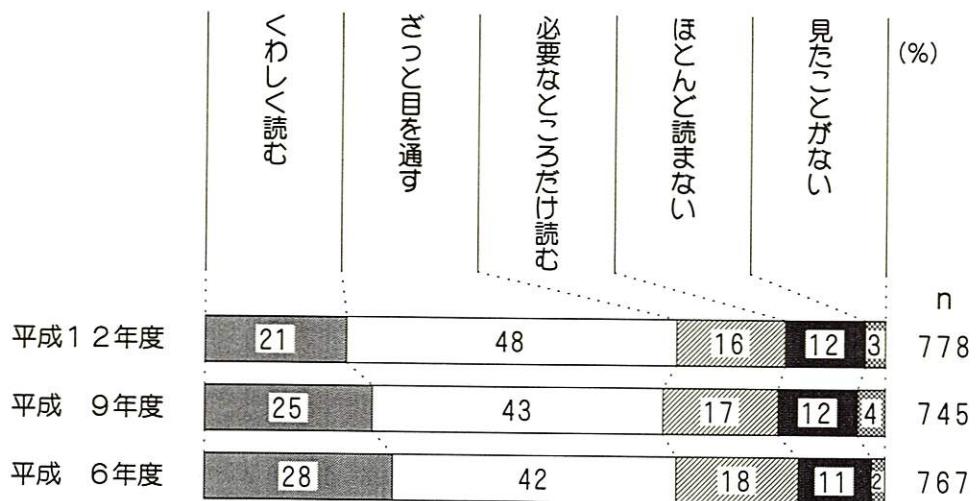
### 12-1. 『広報ふっさ』の閲読度



『広報ふっさ』をどの程度読んでいるかたずねたところ、「くわしく読む」(21%)と「ざっと目を通す」(48%)と「必要なところだけ読む」(16%)を合わせた“読む”が85%と9割近くを占めている。(図 12-1-1)

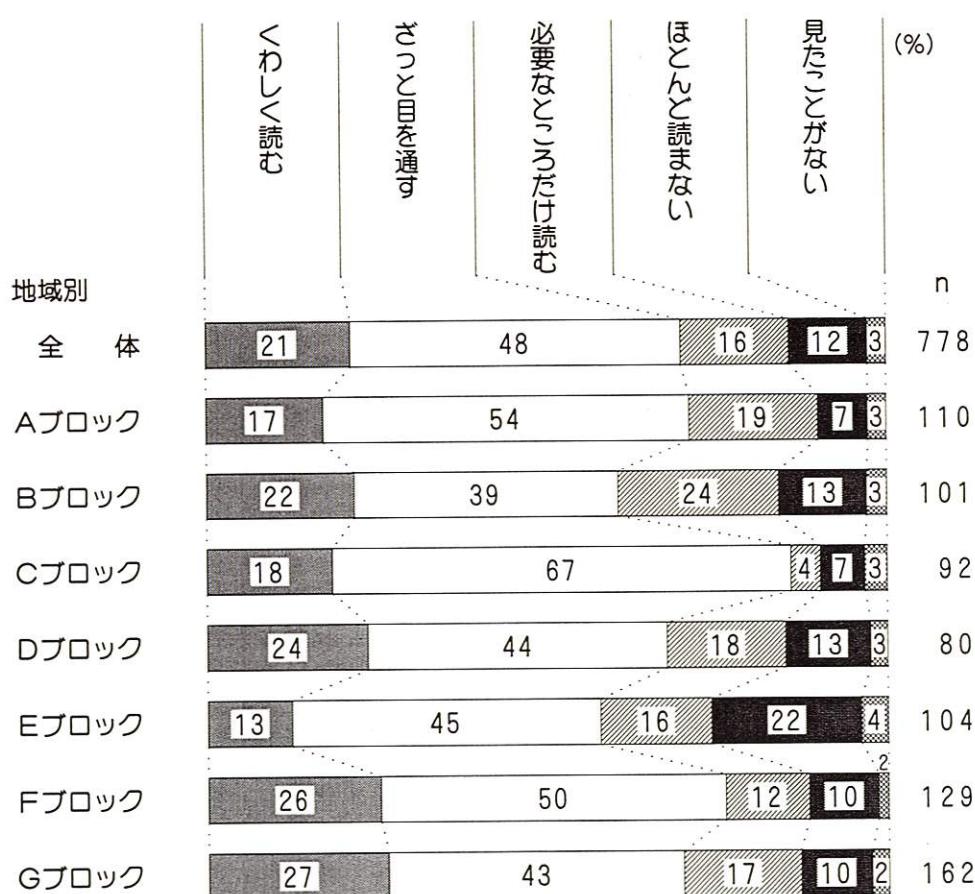
平成9年度の調査と比較すると、「くわしく読む」が4ポイント減少し、「ざっと目を通す」が5ポイント増加している。(図 12-1-2)

図 12-1-2 『広報ふっさ』の閲読度一時系列



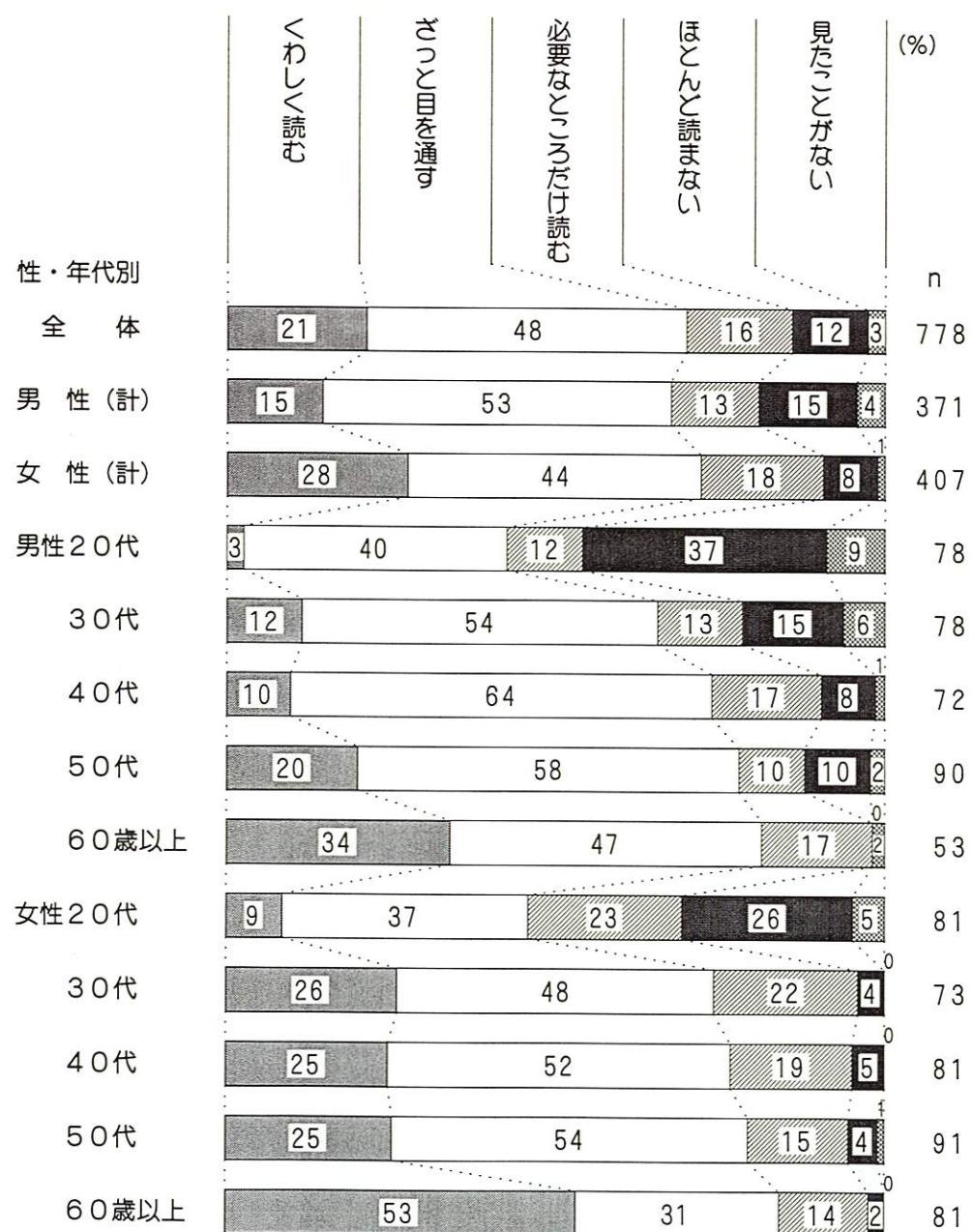
地域別にみると、「くわしく読む」と「ざっと目を通す」と「必要なところだけ読む」を合わせた“読む”はA、C、F、Gブロックにおいて、約9割となっている。一方“読む”がEブロックにおいては74%と比較的低くなっている。（図12-1-3）

図12-1-3 『広報ふつさ』の閲読度－地域別



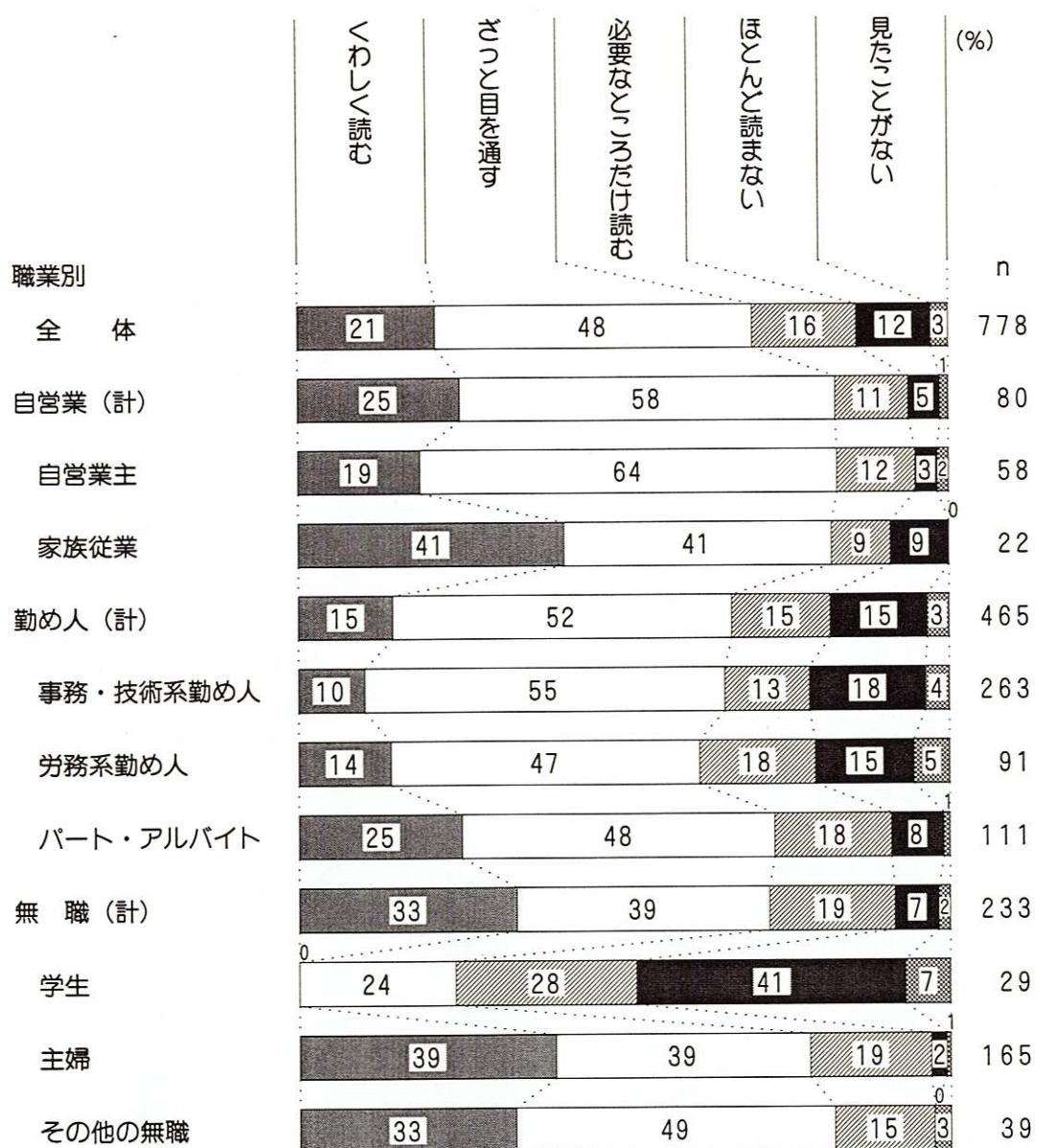
性・年代別にみると、「くわしく読む」と「ざっと目を通す」と「必要なところだけ読む」を合わせた“読む”は、男女とも年代が高くなるにつれて高くなっている。特に、「くわしく読む」が女性60歳以上においては53%と高くなっている。また、「ほとんど読まない」が男女ともに20代が最も高く、男性(37%)、女性(26%)となっている。(図12-1-4)

図12-1-4 『広報ふっさ』の閲読度一性・年代別

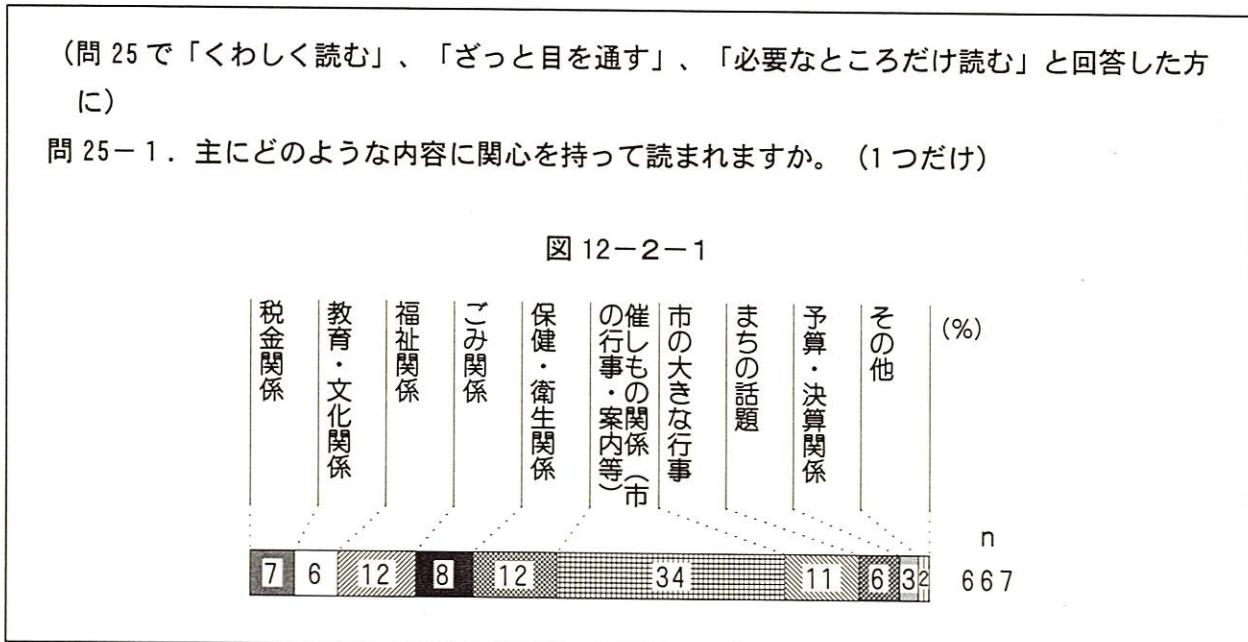


職業別にみると、「くわしく読む」と「ざっと目を通す」と「必要なところだけ読む」を合わせた“読む”が、自営業では、自営業主、家族従業とも9割を超えており、勤め人では、事務・技術系、労務系、パート・アルバイトとも7割を超えている。また、“読む”は主婦、およびその他の無職においてはともに97%と高くなっているが、一方「ほとんど読まない」が、学生において41%と高くなっている。（図12-1-5）

図12-1-5 『広報ふっさ』の閲讀度一職業別



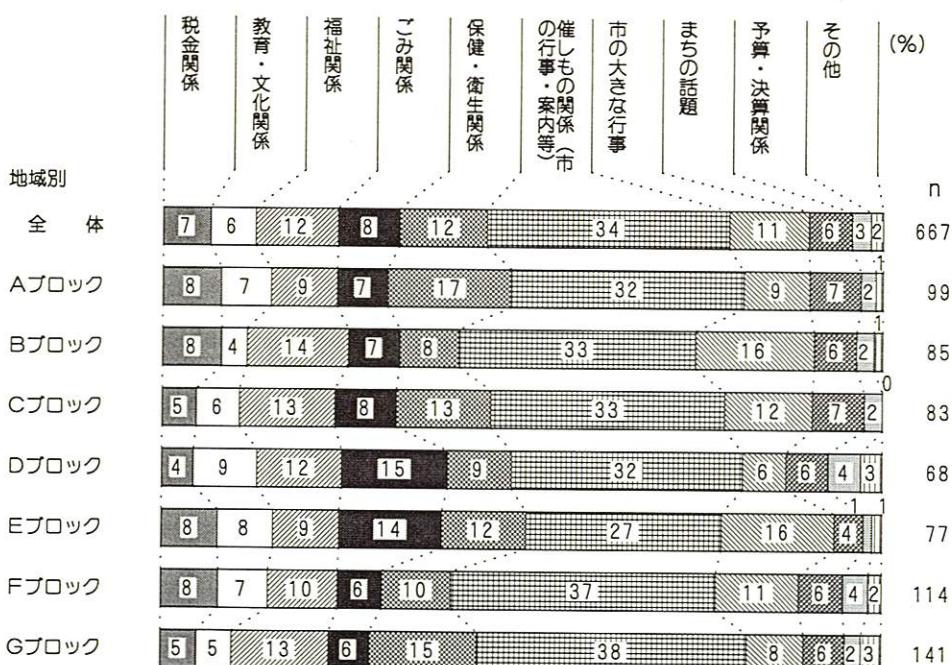
## 12-2. 『広報ふっさ』で関心のある記事



『広報ふっさ』で関心のある記事についてたずねたところ、「催しもの関係（市の行事・案内等）」が34%と3割を超え、「保健・衛生関係」（12%）、「福祉関係」（12%）、「市の大きな行事」（11%）が1割を超えている。（図12-2-1）

地域別にみると、「催しもの関係（市の行事・案内等）」ですべてのブロックにおいて最も高くなっている。（図12-2-2）

図12-2-2 『広報ふっさ』で関心のある記事－地域別



性・年代別にみると、「催しもの関係（市の行事・案内等）」が男性、女性とも、すべての年代で最も高くなっている。特に女性40代では44%を占めている。また「保健・衛生関係」は、女性の20代（21%）と30代（26%）で高くなっている。「福祉関係」は、女性60歳以上（28%）で高くなっている。（図12-2-3）

『広報ふっさ』の閲読度別にみると、「催しもの関係（市の行事・案内等）」が最も高く、くわしく読む人（31%）、ざっと目を通す人（36%）、必要なところだけ読む人（32%）といずれも3割を超えており。また、「福祉関係」と「保健・衛生関係」ではくわしく読む人の率が他よりやや高くなっている。（図12-2-4）

図12-2-3 『広報ふっさ』で関心のある記事一性・年代別

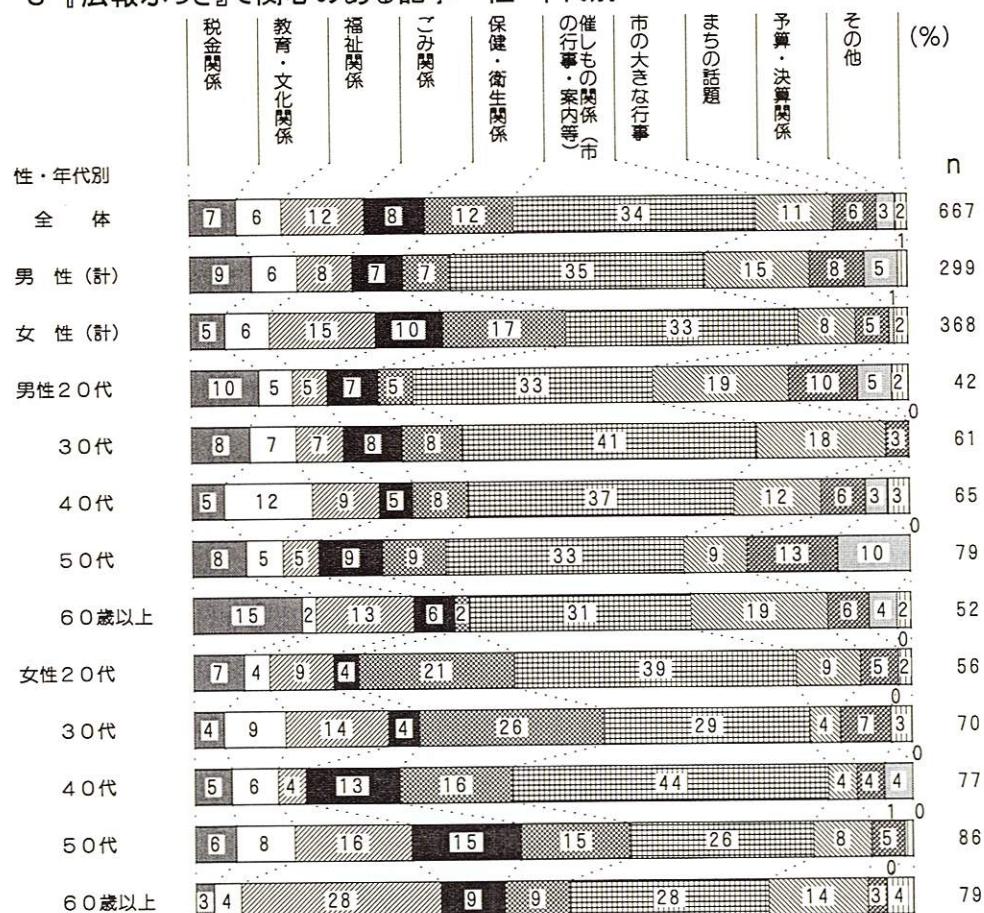
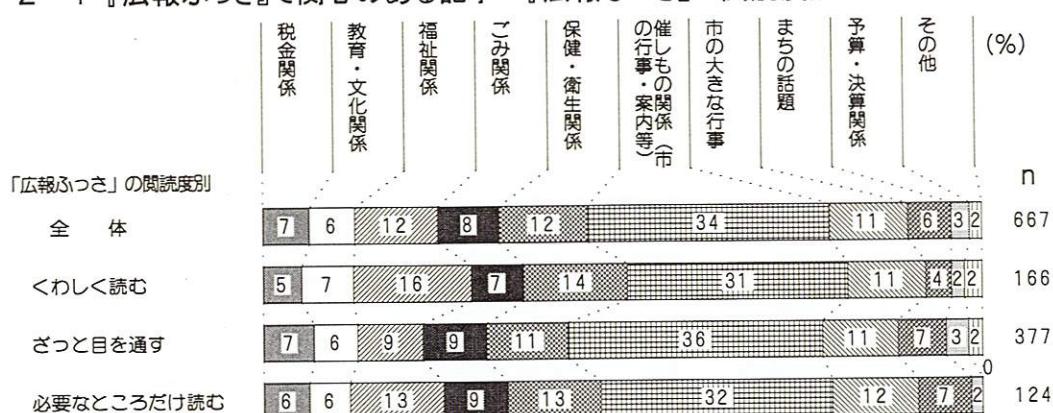


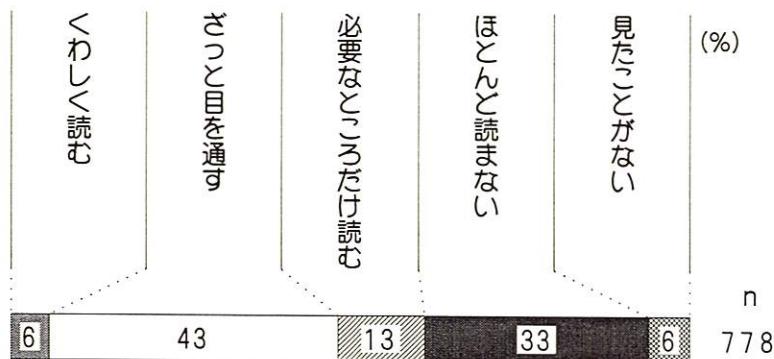
図12-2-4 『広報ふっさ』で関心のある記事一『広報ふっさ』の閲読度別



### 12-3. 『福生市議会だより』の閲読度

問 26. あなたは『福生市議会だより』をどの程度読んでいますか。 (1つだけ)

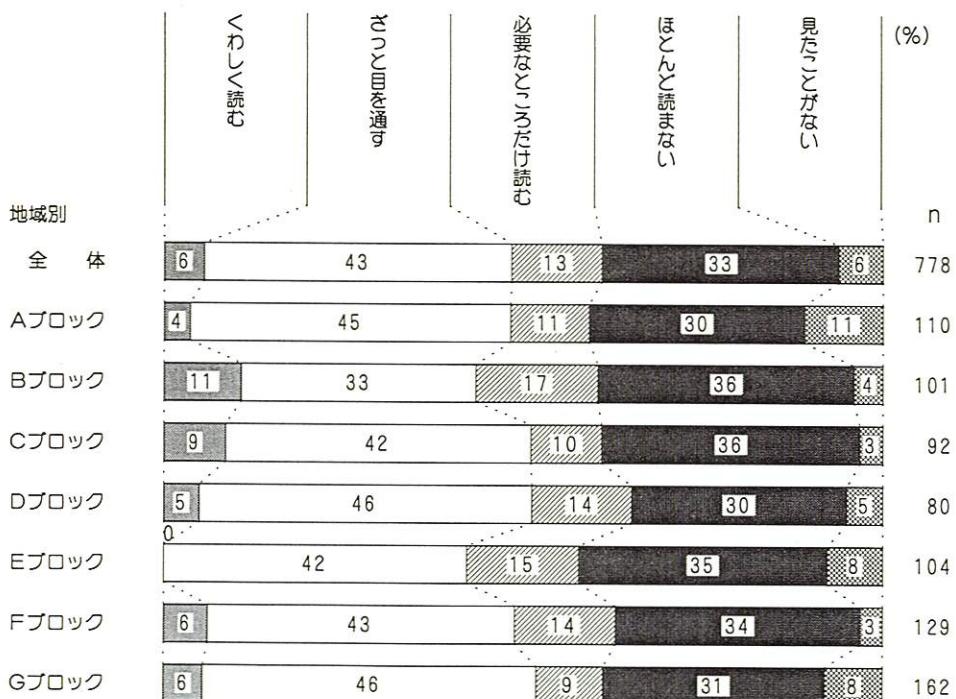
図 12-3-1



『福生市議会だより』をどの程度読んでいるかたずねたところ、「くわしく読む」(6%)と「ざっと目を通す」(43%)、「必要なところだけ読む」(13%)を合わせた“読む”が62%と6割を超えている。(図 12-3-1)

地域別にみると、「くわしく読む」と「ざっと目を通す」と「必要なところだけ読む」を合わせた“読む”は、すべてのブロックにおいて、「ほとんど読まない」と「見たことがない」を合わせた“読まない”を上回っている。中でも“読む”は、Dブロックにおいて65%と高くなっている一方、Eブロックにおいて57%と比較的低くなっている。(図 12-3-2)

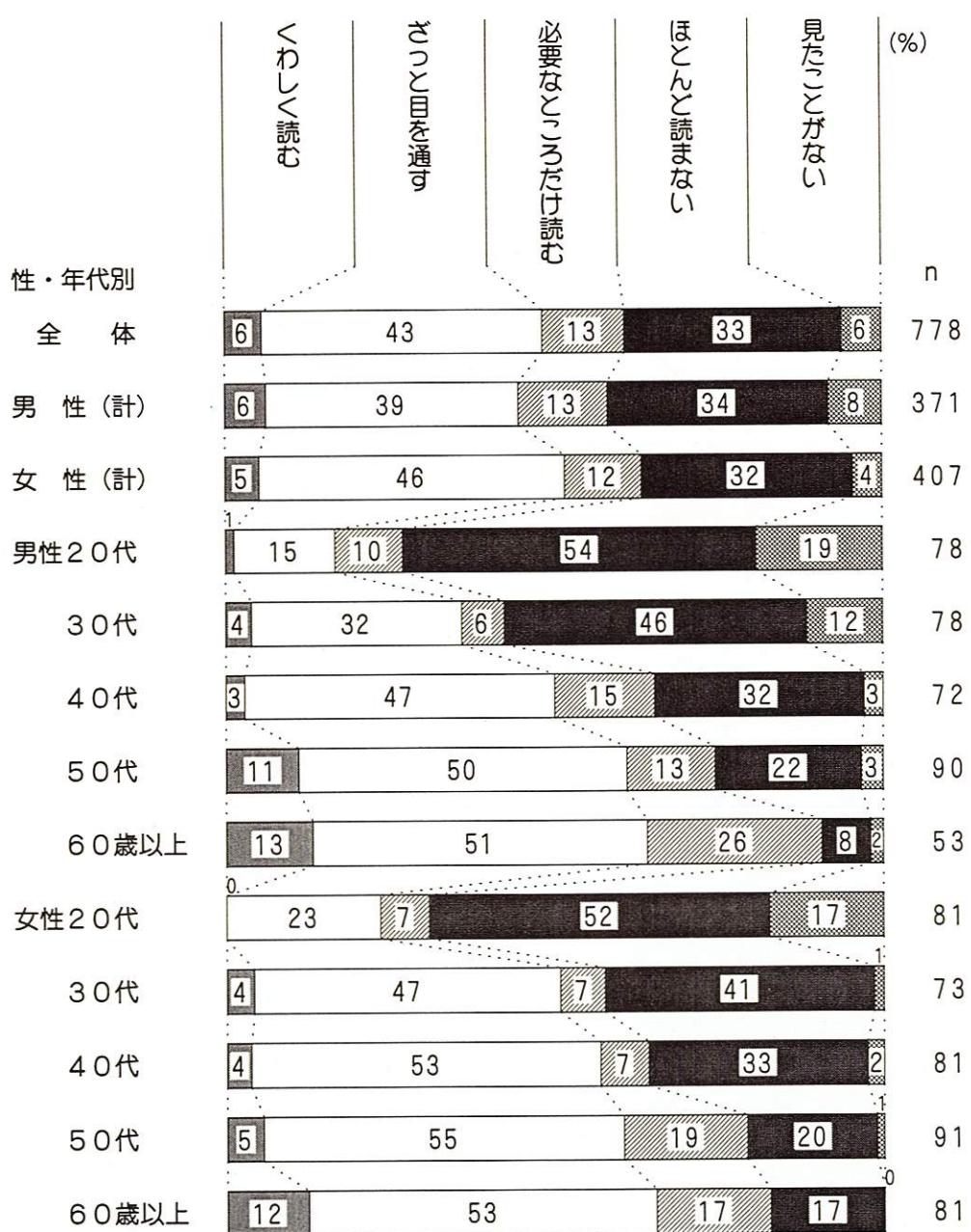
図 12-3-2 『福生市議会だより』の閲読度－地域別



性・年代別にみると、「くわしく読む」と「ざっと目を通す」と「必要なところだけ読む」を合わせた“読む”は、男女とも年代が高くなるにつれて高くなっている。「ほとんど読まない」と「見たことがない」を合わせた“読まない”が、男性の20代と30代、女性20代において“読む”を上回っているが、その他の年代においては、“読む”が“読まない”を上回っている。

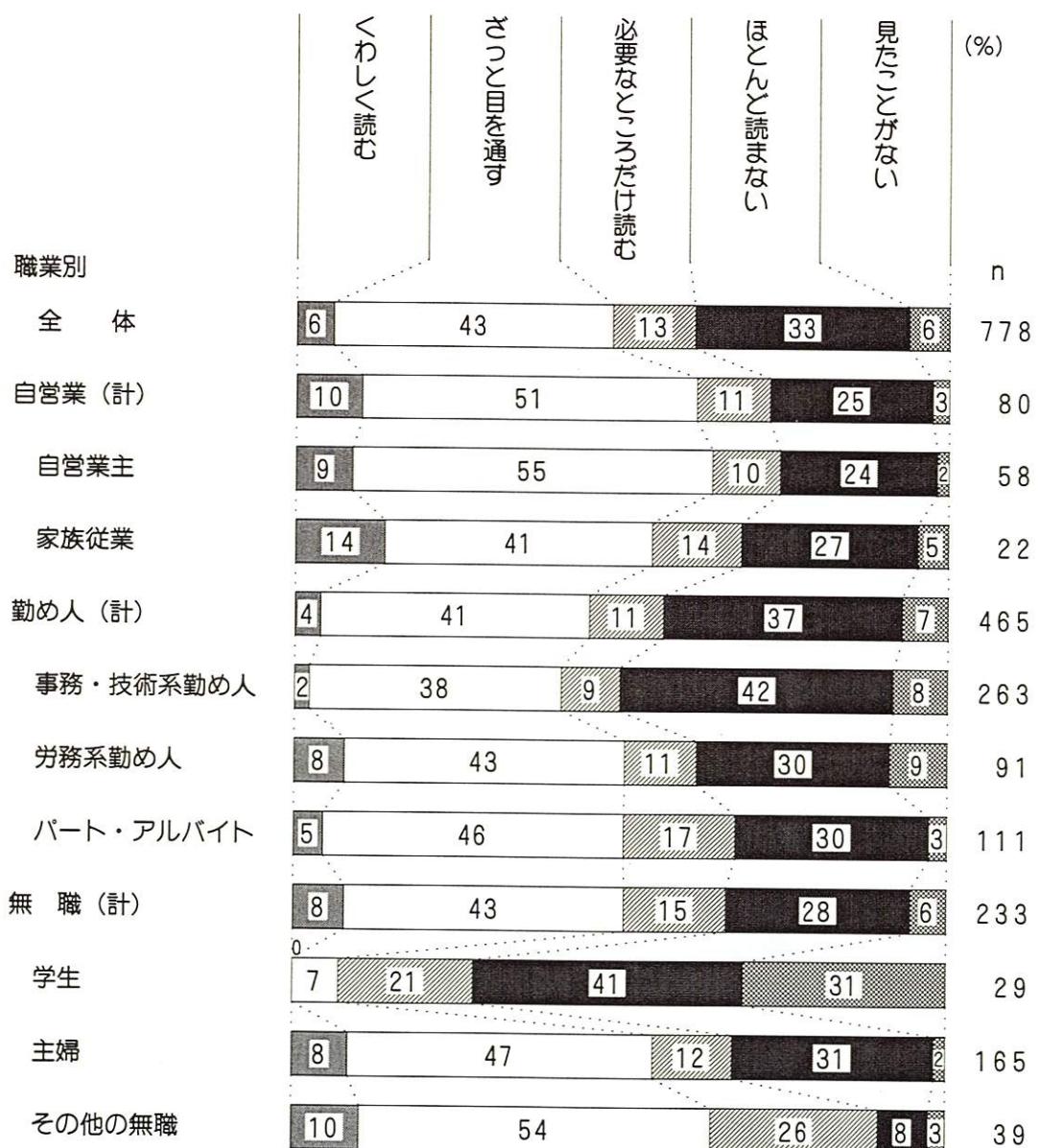
(図12-3-3)

図12-3-3 『福生市議会だより』の閲読度－性・年代別



職業別にみると、「くわしく読む」と「ざっと目を通す」と「必要なところだけ読む」を合わせた“読む”が高くなっているのは、自営業においては、自営業主（74%）、家族従業（69%）で、勤め人においては、労務系勤め人（62%）とパート・アルバイト（68%）、無職においては、主婦（67%）とその他の無職（90%）が高くなっている。“読む”と“読まない”が約半数ずつとなっているのは、事務・技術系勤め人となっている。一方、“読まない”が、学生においては、72%となっており、“読む”を上回っている。（図12-3-4）

図12-3-4 『福生市議会だより』の閲読度－職業別

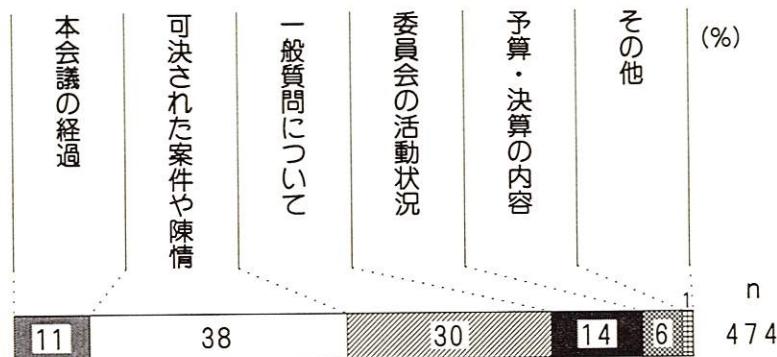


## 12-4. 『福生市議会だより』で関心のある記事

(問26で「くわしく読む」、「ざっと目を通す」、「必要なところだけ読む」と回答した方に)

問26-1. 主にどのような内容に关心を持って読まれますか。 (1つだけ)

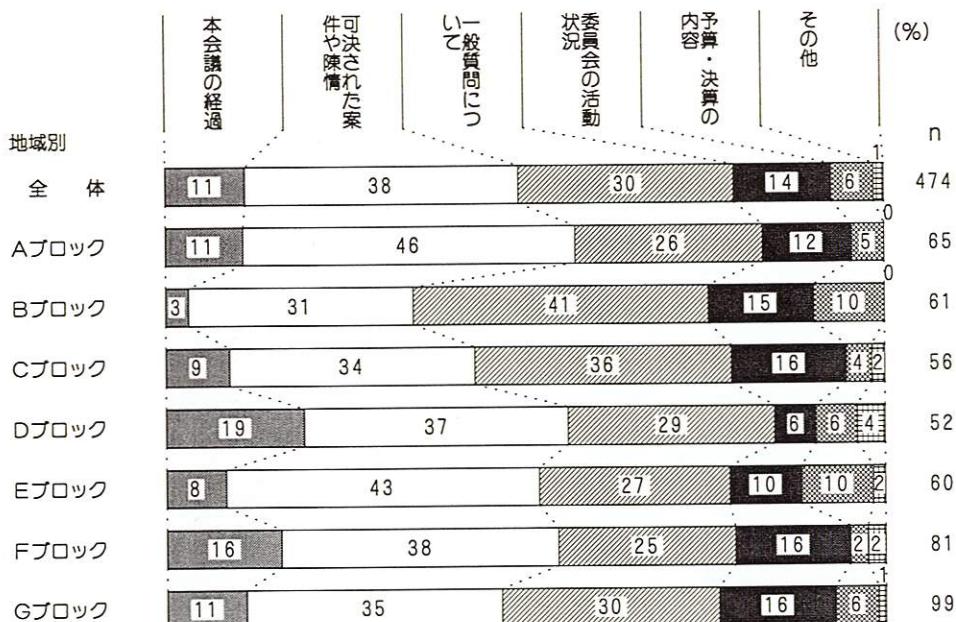
図 12-4-1



『福生市議会だより』で関心のある記事についてたずねたところ、「可決された案件や陳情」(38%)と「一般質問について」(30%)の2つで68%と約7割を占めている。(図 12-4-1)

地域別にみると、「可決された案件や陳情」が、A、D、E、F、Gブロックにおいて高くなっている。特にAブロックでは46%と最も高くなっている。「一般質問について」は、B、Cブロックにおいて高くなっている。特にBブロックでは41%と最も高くなっている。(図 12-4-2)

図 12-4-2 『福生市議会だより』で関心のある記事—地域別



性・年代別にみると、「可決された案件や陳情」が男性、女性とも最も高くなっている。特に女性40代では52%と高くなっている。また「一般質問について」で、特に女性50代が46%と高くなっている。（図12-4-3）

『福生市議会だより』の閲読度別にみると、「可決された案件や陳情」がざっと目を通す人（38%）や、必要なところだけ読む人（41%）においては最も高くなっている。「一般質問について」では、くわしく読む人（36%）において最も高くなっている。また、「本会議の経過」は、くわしく読む人において25%と他の読み方をする人に比べ高くなっている。（図12-4-4）

図12-4-3 『福生市議会だより』で関心のある記事－性・年代別

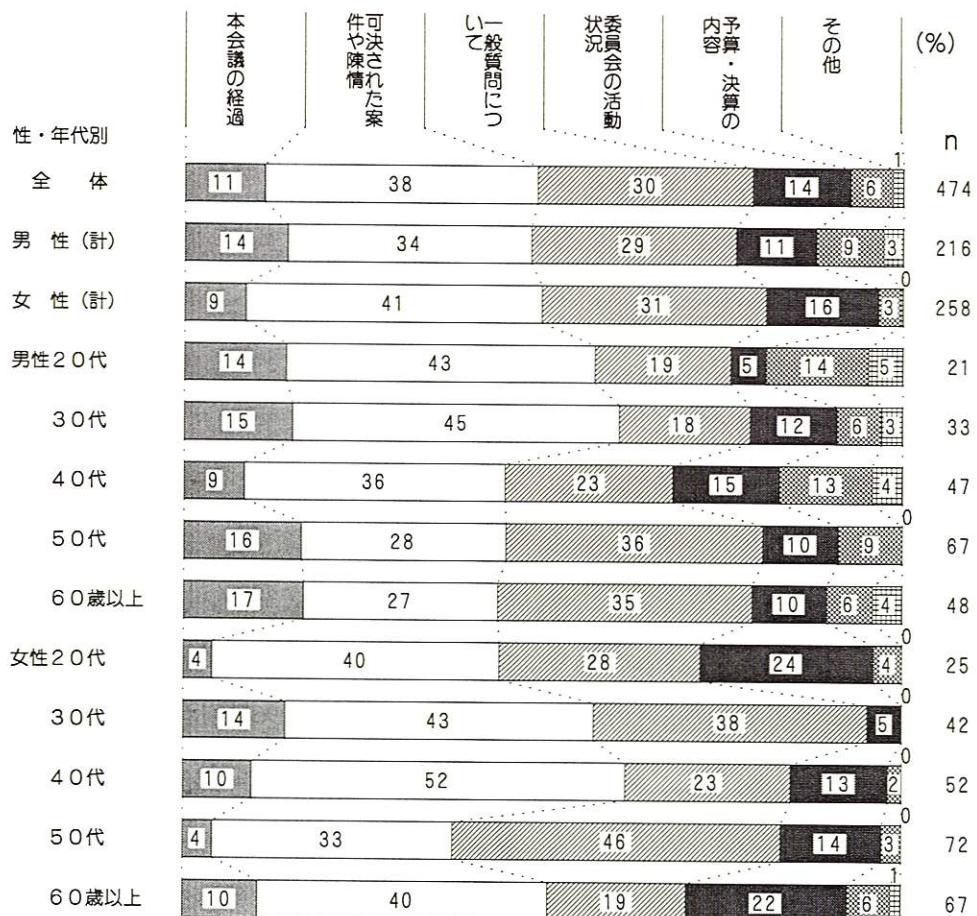


図12-4-4 『福生市議会だより』で関心のある記事－『福生市議会だより』の閲読度別

